

## 「エコシティたかつ」の取組がUIA世界大会で発表されました

「エコシティたかつ」推進会議の学識委員である田中友章委員（明治大学理工学部教授）が、この7月にデンマークの首都コペンハーゲンで行われた国際建築家連合（UIA：The International Union of Architects）の世界大会において、南原小学校周辺区域を3次元スキャナーでデータ計測し、立体視画像やフライスルー・ムービーを作成して小学校で防災に関する出張授業等を行った「エコシティたかつ」の取り組みを発表されました。

### <田中友章委員の発表内容について>

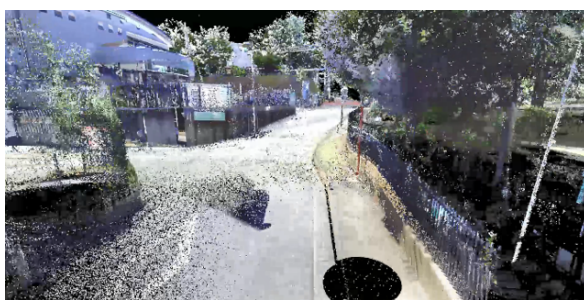
「Considerations on community engagement activities regarding adaptation for climate change: Case of Eco-City Takatsu Project in Kawasaki, Japan」

「エコシティたかつ」推進事業では、気候変動適応策の取組として、川崎市立南原小学校周辺区域を3次元スキャナーでデータ計測し、立体視画像やフライスルー・ムービーなどを作成した。また、南原小学校を頂点とした扇状に広がる小流域のデータを取得し、その地形形状や立地特性を分析・考察したうえで、明治大学田中研究室と協働で南原小学校5年生を対象に数年にわたって防災に関する出張授業を行っています。

子どもたちは、自分たちが住むまちや小学校がどんな場所であるかを自分たちで気づき、大地のデコボコの特徴にあった賢い雨水の引き受け方を一緒に考えることで、まちの防災について考える機会となっています。

田中友章委員によるUIA世界大会の学術発表（SCIENCE TRACK）では、エコシティたかつの概要と流域単位の取組みを報告した上で、気候変動に適応するための地域コミュニティ単位での取組や、3次元計測の成果物を用いて効果的に行動変容を促す可能性について発表されました。

【詳細別紙】



南原小学校周辺のムービーのイメージ



南原小学校での出張授業の様子

### UIA世界大会 概要

日時：2023年7月2日(日)～7月6日(木)

場所：コペンハーゲン市内

（2023年世界建築都市）

テーマ：持続可能な未来～誰も置き去りにしない

### 田中友章委員からのメッセージ

2017年より南原小学校を中心に継続的に取り組んできた成果を、今回このような機会を発表することができました。UIA世界大会では、6つの主要テーマの一つとして「気候変動適応のためのデザイン」が掲げられており、「エコシティたかつ」の取組も世界の潮流の中にあることを実感しました。

### 【問合せ先】

高津区役所まちづくり推進部企画課 星

電話：044-861-3130

メール：67kikaku@city.kawasaki.jp